

ガス小型湯沸器

先止式

33-824型

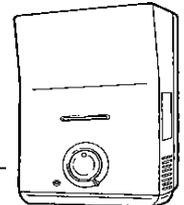
型式名 YS526

■ 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ■

大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3-2-95 ☎大 阪06 (586)3200
南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39-6 ☎高 槻0726(71)0361
東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河 内0729(62)1131
兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神 戸078(360)3100
京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺薬田町番地 ☎京 都075(311)7361
奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈 良0742(44)1111
和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山0734(31)2481
兵庫西支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫 路0792(85)2221
豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊 岡0796(23)2221
滋賀支社 ☎525 草津市追分町荒堀880-1 ☎草 津0775(62)5311
滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦 根0749(22)3131
長浜営業センター ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長 浜0749(62)7171
本社・ガスビル
サービスセンター ☎641 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大 阪06 (202)2221

大阪ガス株式会社

取扱説明書



 大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買求めの販売店に
お問い合わせください。

特長・機能のご紹介

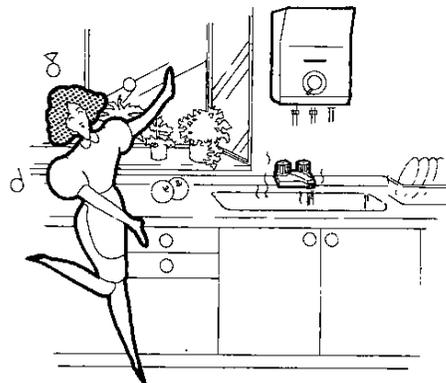
ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス小型湯沸器を
お求めいただきありがとうございました。

内容をよくご確認の上、別添の保証書とともに、
この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●特長・機能のご紹介	1
●必ずお守りください	2・3
●各部のなまえと扱いかた	4
●使いかた	
●操作前の準備と確認	5
●お湯の出しかた・止めかた	6
●水の出しかた・止めかた	7
●凍結予防のしかた	8
●点検・お手入れ	9・10
●故障かな?と思ったら	11・12
●寸法図	13
●仕様	14
●アフターサービス	15



これはもう
キッチンのインテリア!!
シンプルさがたまりません!!

操作はカンタン!
給湯栓を
開くだけ!!

うす〜く、うす〜く
なって、目の前
スッキリ!!

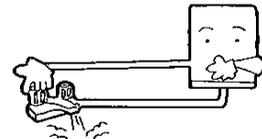
ニューデザイン

優しい直線のかわいいフォルム。
シンプル&スタイリッシュなデザイ
ンです。



操作は簡単

ダイレクト着火方式で給湯栓を開く
と即、点火出湯。
湯温調節ハンドルひとつでお好みの
湯温に調節できます。



薄型・コンパクト

機器本体は薄型で、しかも壁ピタ設
置タイプ。

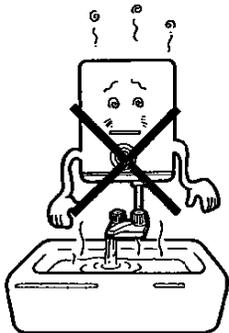


必ずお守りください

ガス漏れ・やけど・火災 故障などを防ぐために

●本器の用途について

- 給湯以外の用途には使用しないでください。
- この機器は、お風呂のお湯はり等の長時間出湯には適していません。(長時間出湯は絶対にしてください。)



●補助用具について

- この機器の付属品・補助用具以外は使用しないでください。不完全燃焼などの原因になります。

●長期間使用しない場合

- ①ガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。(8ページ参照)
- ②乾電池を電池ケースより抜いてください。(乾電池の液もれにより、機器をいためることがあります。)

●飲用にお使いのとき

- 機器内に長時間たまった水は、飲用または調理用に用いないでください。

●やけどの注意

- ①使用中、または使用後しばらくは機器が熱くなっていますので、湯温調節ハンドル以外には触れないでください。
- ②出湯した直後には少し熱いお湯が出る場合がありますので、出はじめのお湯には手を触れないでください。



- ③湯温調節ハンドルの位置を「高」に合わせますと非常に熱いお湯が出てきますので、やけどには十分ご注意ください。

●火災予防について

- ①機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- ②タオルやふきんなどを機器の排気口の上にかぶせたり、給気口をふさいだりしないようにご注意ください。
- ③機器の上に棚があり、物を置く場合は、落下しないように、十分ご注意ください。



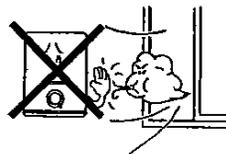
●換気について

- ①機器を使うときは、換気扇を回すなど必ず換気してください。
- ★自動的に換気扇を回すことのできる「換気扇連動スイッチ」(別売)のご利用をおすすめします。
- ②閉めきった部屋で長時間使用すると、不完全燃焼防止装置が作動して消火することがあります。



●窓をあけてお使いになるとき

- 機器に強い風が当たると、不完全燃焼をおこします。特に、窓ぎわに設置されている場合、機器に直接風をあてないよう、窓のあけ方に注意してください。

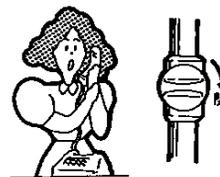


●点検・お手入れ

- 点検・お手入れは必ず行ってください。
- ★詳しくは9・10ページをお読みください。

●ガス事故防止

- ①お出かけやおやすみになるときは、ガス栓を必ず閉じてください。



- ②ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

- ③万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇その他電気器具に触れたり(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど)しないでください。火や火花で引火し、爆発事故等をおこすことがあります。

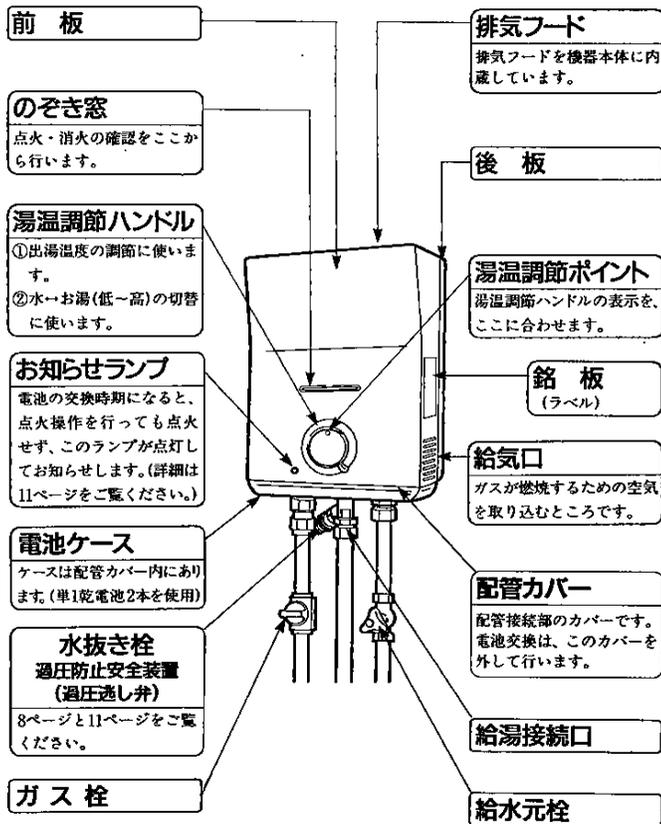
●異常時の処置について

- 機器が使用中ふだんと違った状態になったときや、故障・異常が生じたときはすぐに使用をやめ、あわてないで給水元栓を閉じ、ガス栓を閉じてください。
- ★詳しくは11・12ページをお読みください。

●凍結予防について

- 冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため機器および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。
- ★詳しくは8ページをお読みください。

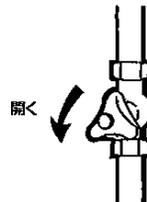
各部のなまえと扱いかた



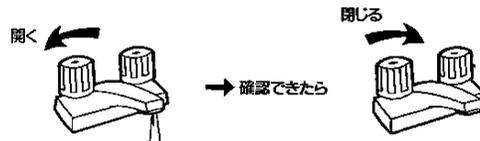
使いかた 操作前の準備と確認

●操作前の準備と確認

1 給水元栓を開く



2 給湯栓を開いて水の出ることを確認する



3 ●お湯を出すための操作 「低」～「高」の間にセットする

●湯温調節ハンドルを向けてセットします。

お湯を出すときは、湯温調節ハンドルを「水」位置にセットしないでください。「水」位置ではお湯がでません。

やけどにご注意●湯温調節ハンドルを「高」の位置に合わせますと、非常に熱いお湯が出てきます。やけどには十分ご注意ください。



配管カバー内に電池が入っていることを確認してください。(単1乾電池2本)

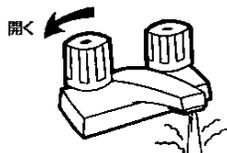
4 ガス栓を開く



●お湯の出しかた(点火操作)

1 給湯栓を開く

- 使いはじめは、給湯配管にたまっていた水が流れ出すまでしばらくお湯がでません。
- 再出湯するとき、一時的に熱いお湯の出ることがありますので始めのお湯には、ご注意ください。



3 温度を調節する

- 湯温調節ハンドル**で、「低」～「高」の間で
お好みに調節してください。
クリック「カチ/カチ!」音が付いて、微
調節がしやすくなっています。

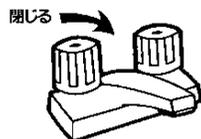
(湯量は高温になると少なく
低温になると多くなります。)



●お湯の止めかた(消火操作)

3 給湯栓を閉じる

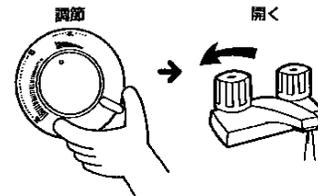
※お出かけやおやすみ前には、ガス栓
を閉じてください。



●水の出しかた

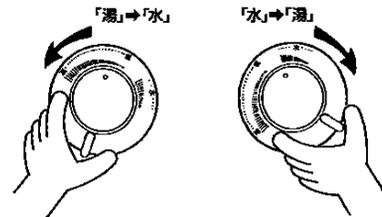
1 「水」の位置にセットし、給湯栓を開く

- 湯温調節ハンドル**を「水」の位置まで回して
ください。
- 「水」の位置では、ハンドルを左に回すほど
水の量は少なく
なります。



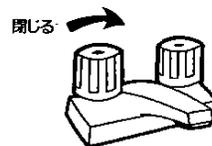
●お湯から水への切替

- 「水」に湯温調節ハンドルを
合わすと自動的に消火して、
水に切替わります。
再度、「低」～「高」の間へ戻
すと自動的に着火して、お湯
に切替わります。

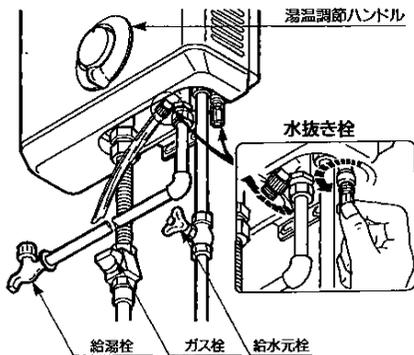


●水の止めかた

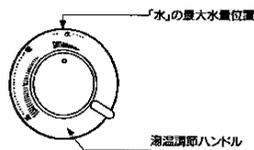
2 給湯栓を閉じる



凍結予防のしかた



冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため機器や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかります。(有料)
設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれがある時は、次のいずれかの方法で予防処置を行ってください。



● 機器内の水を抜く方法

- ① ガス栓・給水栓を閉じる。
- ② 湯温調節ハンドルを「水」の最大水量位置に合わせる。
- ③ 給湯栓を開く。
- ④ 水抜き栓をはずす。(2箇所)

● 再びご使用になる時は、水抜き栓をしっかり閉じて、(5ページ)の「操作前の準備と確認」の処理を行ってください。

● 水を流しっ放しにする方法

- ① ガス栓を開ける。
- ② 調整ハンドルを「水」の最大水量位置に合わせる。
- ③ 給湯栓を少しずつ開き、少量の水を流しっ放しにする。

● 水量が1分間に牛乳ビン1本(200ml)程度(特に寒い日は、それ以上)流れる様にしてください。(水量が不安定なことがありますので、30分後ぐらいにもう一度確認してください。)

ご注意

- 凍結したときには、とけるのを待って、
- ①給湯栓から水のこと ②水漏れのないこと ③作動に異常のないことを確かめてからご使用してください。

点検・お手入れ

ご注意

- 機器を安全に長くご使用いただくために点検、お手入れを必ず行ってください。
- 点検、お手入れの際にはガス栓、給水元栓を閉じて、機器が十分冷えてから、お手元に十分注意して行ってください。
- 機器の内部は分解しないでください。

● 設置上、異常がありませんか？

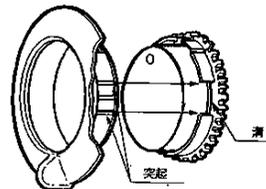
- ① 配管接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水などで点検してください。
- ② 機器の上や近くに燃えやすいものをおいていませんか？

● 熱交換器のつまりはありませんか？

- 熱交換器(排気口部分)に白い粉やススなどのつまりがあるときは、不快なおいがしたり、炎に不ぞろいの異常が生じたりします。このようなときには使用を中止し、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に点検・修理を依頼してください。(有料)

● 前板・後板・排気フードのそうじ

- 機器の前板・後板・排気フードの汚れはやわらかい布に台所用中性洗剤を付けてふき取ってください。金属たわし、スポンジたわし、みがき粉、シンナーなどは使用しないでください。
- 湯温調節ハンドルを取外して前板のそうじをした際は、湯温調節ハンドルの取付け方向にご注意ください。



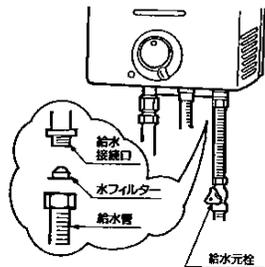
● 定期点検のすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は、一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検をお受けください。(有償)
詳しくは、お買求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。



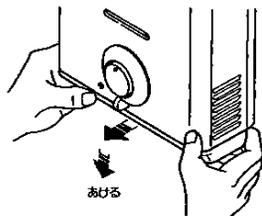
●フィルターのそうじ

- 機器の水の出が悪くなったときは、水フィルターにゴミや砂がたまっていることがあります。次の手順でつまりを確認し、そうじしてください。
- ①給水元栓を閉じてください。
- ②配管カバーを外したあとと工具で給水管を外し、水フィルターを引き出し、確認しそうじしてください。
- ③給水元栓を開いて水を流し、配管内からゴミが出ないことを確認してください。給水元栓を閉じて、元どり取付けてください。

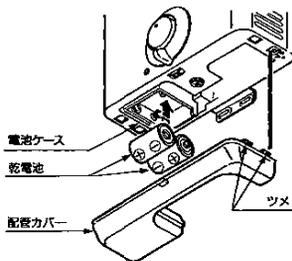


●乾電池の交換

- ①配管カバーを両手で持ち、手前にスライドし取りはずしてください。



- ②乾電池は付属品と同じ単一形(1.5V)を2本同時に新しいものと交換してください。
- ③乾電池を入れるときは⊕⊖の方向に注意してください。



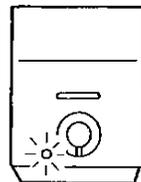
- ④電池交換後、配管カバーのツメ(4カ所)を機器本体の角穴に差し込み、両手で奥の方にスライドし、確実にセットしてください。

ご注意

- 機器の内部は分解しないでください。
- 乾電池の寿命はおよそ1年がめやすです。
- 乾電池が消耗してくると、給湯栓を開いても点火せず、点火スパークが約5秒間続いたあと、ランプが点灯します。または、給湯栓を開いた直後にランプが点灯する場合があります。このときには新しい乾電池と交換してください。

●お知らせランプについて

- ①次のようなときに機器の左下にあるお知らせランプが「**点灯**」します。(出湯操作時)
 - 電池の交換が必要なとき。
 - ガス栓が閉まっているとき。
 - 安全装置がはたらいたとき。
- ②点火・消火を連続に行なった時には、お知らせランプが「**瞬光**」場合がありますが、これは異常ではありません。



お知らせランプ

●安全装置が作動したときの処置方法

- 使用時にバーナの消火に気付かれたときは次の処置をしてください。
- ①すぐに給湯栓を閉じてください。
- ②戸や窓を開いて換気をしてください。
- ③しばらく(約1分)待ってから、給湯栓を開けてください。
- ④不着火または途中消火がたびたび起こる場合は、お買求めの販売店、またはよりの大阪ガス支社までご連絡ください。

ご注意

- 空だき安全装置が作動する際には、機器の損傷を防ぐための過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し、高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

●安全装置の種類

①立消え安全装置

- バーナが消えるとこの安全装置が働いて自動的にガスを止めます。

②不完全燃焼防止装置

- 部屋の換気不足や熱交換器のつまりなどが起こると不完全燃焼となります。このときに、この装置が働いて自動的にガスを止めて、不完全燃焼による事故を防ぎます。

③過熱防止装置(温度ヒューズ)

- 使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

④過圧防止安全装置(過圧逃し弁)

- 機器内の水圧が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて、自動的に圧力を下げます。なお、給湯栓を閉じた直後に熱交換器の余熱により、熱交換器の圧力が高くなり過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動して水がポタポタ出ることがありますが、機器の故障ではありません。

この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには、過圧防止安全装置(過圧逃し弁)の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはよりの大阪ガス支社までご連絡ください。

⑤空だき安全装置(バイメタルスイッチ)

- 万一、バーナの火が消えずに、湯温が異常温度上昇したときは、ガスを自動的に停止します。

仕様

アフターサービス

品名	ガス小型湯沸器				
商品コード	33-824				
型式名	YS526				
種類	給湯方式	先止め式			
	給排気方式	開放式			
点火方式	連続スパーク点火				
最低作動水圧	0.35kgf/cm ²				
使用水圧	0.5kgf/cm ² ~10kgf/cm ²				
排気温度	260℃以下				
外形寸法	高さ388mm×幅203mm×奥行140mm				
重量(本体)	5.4kg				
接続	給水	15A(G1/2)			
	給湯	15A(G1/2)			
	ガス	F1/2 TUねじ接続可能			
安全装置	立消え安全装置・不完全燃焼防止装置・過熱防止装置 過圧防止安全装置(過圧遮弁)・空だき安全装置				
付属部品	湯出口パッキン・ビニールチューブ 木ねじ(3本)・乾電池(単1×2本)				
使用ガスの種類と ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	出湯能力ℓ/min			
		上昇温度			
	kcal/h	m ³ /h	25℃	40℃	
都市ガス	13A	9,800	0.9	(5.1)	3.2
LPGガス		0.80kg/h		(5.0)	3.1

- 備考 ●出湯能力は給水圧力1kgf/cm²のとき。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
●出湯能力の()内は、計算値です。実際に25℃上昇されると湯温調節ハンドルによりガス量が絞られるため、出湯量は若干少なくなります。

●換気扇連動スイッチ (別売部品)について

- 室内の換気をより確実にするために、便利な換気扇連動スイッチのご利用をおすすめします。
- 換気扇連動スイッチをご利用になりますと、湯沸器の点火・消火に連動して、換気扇が自動的に作動・停止します。
- 換気扇連動スイッチは別売していますので、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

換気扇連動スイッチ
95-210、95-210B、95-210Aに接続の際は、別売部品が必要です。

- 95-210B、95-210の場合
換気連動アタッチメントが必要です。
- 95-210Aの場合
換気連動アタッチメントとアタッチメントAが必要です。

詳しくは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

サービスのお申し込み

- 11・12ページ「故障かな?と思ったら」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合のある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
(1)品名：ガス小型湯沸器〈先止式〉
(2)商品コード：33-824
●機器右側面に貼付の銘板(ラベル)をごらんになってください。

(N)33-824(U)

大阪ガス株式会社 

- (3)現象：(できるだけ詳しく)
- (4)お客様名、住所、電話番号、道順

転居される場合

ガスには都市ガスおよびLPGガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類を確認のうえ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては、調整できない場合があります。

保障・補修について

保証期間中は……

- 保証書に記載のように、機器の故障について一定期間・一定条件のもとに修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 補修用性能部品の最低保有期間について
●無料修理期間経過後の修理については、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後6年です。その後の修理は補修用部品がなくて修理できない場合がありますので、ご了承ください。